

2006

おとなたちへの美しい序章

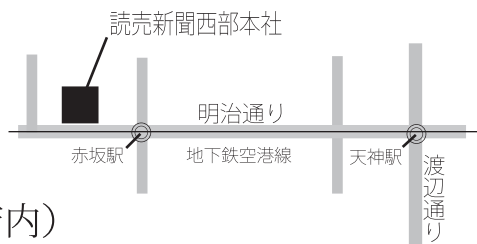
今人倶楽部

IMAGIN CLUB

■ 5/6 (土) 15:00~17:00

■ 読売新聞西部本社内

■ 会費 ¥2,500 (当日のみ参加)



□ 主催 / 今人倶楽部 (JTB 福岡支店内)

TEL092-731-0685 FAX092-716-9131

担当: 山田 (090-7463-6767)・竹内・秋山

□ 後援 / 読売新聞西部本社、JTB、イケダオフィス・ピオ

講師

画家・劇団エーテル主催

中島 淳一

演題 「人生は独り芝居」 (90分講演)

— 夢はほんとうの自分自身に出会う日の未来の記憶である —

少年の日、病床でゴッホの伝記を読み

画家になることを夢みたあの日に、進むべき

方向が心の奥底に刻印されたのかもしれない……。

青春時代の波瀾万丈のエピソードを交えながら

笑いと涙でつづる人生論。



Junichi Nakashima 略歴

1975~76年、米国ベイラー大学留学中に絵を描き始める。ホアン・ミロ国際コンクール、ル・サロン展などに入選。スペイン美術賞展、優秀賞。日仏現代美術展、クリティック賞、ビブリオテック・デ・ザール賞を受賞。フィレンツェ芸術祭展、地中海芸術賞。パリ・マレ芸術文化褒賞。ARTEC・カンヌ、欧日芸術振興賞、アートブランドエクイティ大賞。フィレンツェ美の奇跡展、リッカルド・アマディ芸術大賞。日伊文化親善金華褒賞を受賞。詩集「愁夢」英詩集「ALPHA & OMEGA」小説に「卑弥呼」「木曜日の静かな接吻」エッセイ集に「夢は本当の自分に出会う日の未来の記憶である」がある。1986年より脚本・演出・主演のひとり芝居を上演。演目は「砂漠の商人」「信長」「釈迦」「ナザレのイエス」「卑弥呼」「ゴッホ」「吉田松陰」など40作。上演回数は1200回を超える。また、企業をはじめ中・高・大学校での各種講演でも活躍。異色の芸術家として注目を浴びている。